

## 補正予算資料

## 基金の運用状況表

平成27年8月26日現在

(単位：千円)

区 分	補正予算前現在高	補正予算取崩し額	補正予算積立額	補正予算後現在高
財 政 調 整 基 金	664,948	△ 349,784		1,014,732
公共施設建設整備基金	395,861			395,861
駅及び駅周辺整備 事業基金	96,927			96,927
福 祉 基 金	42,458			42,458
天野教育文化事業基金	103,739			103,739
ふるさと応援基金	7,298		29,308	36,606
都市計画事業基金	703,309		42,373	745,682
一 般 会 計 合 計	2,014,540	△ 349,784	71,681	2,436,005
国民健康保険事業 財政調整基金	128,170		123,269	251,439
介護給付準備基金	298,150	1,986		296,164
特 別 会 計 合 計	426,320	1,986	123,269	547,603
合 計	2,440,860	△ 347,798	194,950	2,983,608

## ふるさと納税寄附金の取扱いの変更について

【財政課】

### 1 お礼品の還元率の拡大

#### ○ 現行

寄附金額	ポイント数
1万円以上	2,000ポイント
5万円以上	7,000ポイント
10万円以上	12,000ポイント

#### ○ 変更後

寄附金額	ポイント数
1万円以上 100万円未満	1万円につき3,000ポイント (上限は100,000ポイントとする。)
100万円以上	200,000ポイント

※1,000ポイント=1,000円相当のお礼品（消費税・送料は除く）

### 2 お礼品贈呈者の拡大

市内在住者を新たに対象とする。

### 3 用途の変更

現行は、総合計画の重点プロジェクト項目としていたが、市民に身近で具体的な事業に変更する。

### 4 納付方法の改善

- (1) インターネットによるクレジットカード払いの導入
- (2) ふるさと納税専用サイトによる寄附申出書の受付の実施

### 5 適用日

お礼品の還元率の拡大及びお礼品贈呈者の拡大は平成27年7月1日とする。

### 6 予算の状況

(単位：千円)

	科目名称	予算額	内容
歳入	ふるさと納税寄附金	29,000	取扱い変更に伴う増 個人3,000千円 大口寄附 個人10,000千円 おめで10寄附金 16,000千円 (法人14,000千円、個人2,000千円)
歳出	ふるさと応援記念品	2,200	1万円～100万円：2,000千円(500件分) 100万円以上：200千円(1件分)
	印刷製本費	200	ふるさと納税パンフレット作成
	システム使用料	100	クレジットカード払い、ふるさと納税専用サイト
	ふるさと応援基金積立金	29,308	平成27年度寄附金分29,000千円 平成26年度精算分308千円

# I T 教育支援事業に係る債務負担行為に関する説明

【学校教育課】

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
大事業	I T 教育支援事業費				

(単位：千円)

予 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

## 1 目的

現在、小・中学校全校で使用しているシステムは、平成22年9月に導入したもので、電算システムの根本である基本ソフトウェア（オペレーションシステム）のバージョンが古く、また、サーバー及びパソコン等のハードウェアも老朽化しており、現在一般に活用されているソフトウェアや情報機器に対応することが困難な状況であるため、新システムを導入する。

## 2 内容

(1) 小・中学校全校の電算システム機器等を更新するとともに、児童・生徒に視覚情報を活用した従来よりも分かりやすい授業を提供するため、新たにネットワークシステムに連携した教師用パソコンを各普通教室に1台設置し、デジタル教科書等を活用した授業環境を整備する。

### (2) 事業費等

ア 事業費

(単位：千円)

内 容	事業費
校務用シンクライアントシステム更新	965,650
パソコン教室用シンクライアントシステム更新	
校務支援システム等更新	
校内授業支援システム等購入	
校務用ネットワーク機器更新	
運用支援	

イ 債務負担行為に係る期間

平成28年9月1日から平成33年8月31日

## 3 事業計画

平成28年2月 業者決定・契約  
 平成28年3月～ 新システム構築  
 平成28年9月 新システム稼働